

# 大分 明豊

## センバツ切符



センバツ出場が決まり、喜ぶ明豊の選手たち=25日午後、別府市



初出場が決まり、喜ぶ大分の選手たち=25日午後、大分市

# 号外

詳しくは本紙と  
ホームページで

Gate  
ゲート

購読お申し込みは  
フリーダイヤル ☎0120-510-374  
または、お近くのプレスセンター(販売店)

明豊、大分にそろってセンバツ切符―。第91回選抜高校野球大会の出場校(32校)を決める選考委員会の総会が25日、大阪市内であり、九州地区の一般選考(4校)で明豊(10年ぶり3回目)、大分(初)の両校が選ばれた。大会は3月23日に兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕する。

心待ちの瞬間に歓喜の輪が広がった。大会出場選考の重要な資料とされる昨秋の九州地区大会で、明豊は準優勝、大分もベスト4に入った。例年通りなら選考基準を満たしている両校。

大きな期待とともにこの日を待ち、午後4時前に各校長に電話連絡が入り、うれしい両校出場が決まった。一報を聞きつけた選手たちは喜びを爆発させ、夢舞台に向けて気持ちを高めた。

久々の吉報となった。県勢の選抜大会出場は、第84回大会(2012年)の青山(現翔青)以来、7年ぶりとなる。2校出場は21世紀枠の上野丘と一般選考の明豊が臨んだ第81回大会(09年)以来。また一般選考で県勢のアベック出場が実現したのは第46回大会(1974年)の大分商と津久見、第62回大会(90年)の柳ヶ浦と日田林工に続く3度目の快挙となった。